

作成日 2019年10月16日

2016年1月～2018年12月の間に、
倉敷平成病院の認知症疾患医療センターを受診された方、およびそのご家族の方へ
「当院における阿部式 BPSD スコアと Neuropsychiatric Inventory の相関（仮題）」
研究協力をお願い

研究機関名 倉敷平成病院
研究機関長 倉敷平成病院 院長 高尾芳樹
研究責任者 倉敷平成病院 認知症疾患医療センター センター長 涌谷陽介
倉敷平成病院 リハビリテーション部 ST 科 村島悠香・吉川由起・
上田恵子・菱川祐歌

1. 研究の背景及び目的

認知症疾患医療センターでは、診断や治療のために様々な検査を行っていますが、その中の1つに認知機能検査があります。ご家族問診の際に行っている NPI（認知症に伴う行動・心理症状の評価）と外来の待ち時間にアンケート形式で行っている阿部式 BPSD スコア（認知症に伴う行動・心理症状の評価）の相関を検討し、簡易に実施出来る阿部式 BPSD スコアの有用性を確認することを目的としています。

2. 研究対象者

2016年1月～2018年12月に認知機能検査と阿部式 BPSD スコアを実施した当院認知症疾患医療センター受診者。

3. 研究方法

認知症疾患医療センターに受診し、認知機能検査と阿部式 BPSD スコアを実施した方のデータから、両尺度間の相関関係を統計解析ソフトを用い検討を行います。

4. 使用する情報

この研究に使用する情報として、以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は使用しません。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・年齢、性別、診断名、認知機能検査スコア、阿部式 BPSD スコア

5. 研究計画

この研究は、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形で、

学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問がありましたら下記の連絡先までお問合せ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年3月31日までの間に下記連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様の不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

倉敷平成病院 リハビリテーション部 ST科

氏名：村島悠香

電話：086-427-1111（平日 8：30～17：00）

FAX：086-427-8001